

# 岡山県教員等育成指標及び研修計画

令和3年3月一部改訂

### 3 教員等のキャリアステージごとに求める資質能力と研修計画

教職志望の中学生  
高校生・大学生

- 実践的指導力の基礎となる知識等
- 自らの教員としての適性を考えるとともに使命感を高める

採用前の自己研鑽 ○フォーラム等への参加

#### 若手教員

##### 新規採用時

- 授業をつくる力
- 学級（HR）経営の力
- コミュニケーション力
- 生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力
- 教育課題を解決しようとする力
- 教職への思い
- 社会人としての自覚
- 向上心

- 児童生徒の実態把握や授業規律を確保する力
- 生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、学級（HR）経営等に生かす力
- 新たな教育課題に対応するための学び続ける力
- 管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力
- 家庭・地域と情報共有し、信頼関係を築く力

#### 中堅教員（前半）

- 個に応じた学習指導や新しい学びを展開できる力
- 問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力
- 新たな教育課題への対応を進める力
- 同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力
- 家庭・地域、他校や関係機関と連携する力

#### 中堅教員（後半）

- 創意工夫のある質の高い授業を行い、授業改善に取り組む力
- 高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 新たな教育課題への対応を組織的に進める力
- OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力
- 家庭・地域、他校や関係機関と連携し、課題を解決する力

##### 中堅教員（後半）の研修

- 16年目研修（学校課題解決のための力量向上）
- 組織的な授業改善の推進
- 生徒指導の体制づくり
- 障害のある幼児児童生徒理解を深めるアセスメント
- 情報モラル指導力の向上（GIGAスクール構想の実現）
- 喫緊の課題 等
- ※中央研修、内地留学、教職大学院への派遣等

#### ベテラン教員

- 魅力ある授業を実践し、組織全体の授業力向上に貢献する力
- 卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力
- 新たな教育課題への組織的な対応を指導する力
- OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力
- 家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力

##### ベテラン教員の研修

- 指導力や指導技術の伝承
- 魅力ある授業づくりや学校全体の授業力向上、生徒指導の体制の充実・強化、OJTの推進等
- 喫緊の課題 等

20代

#### 基本的資質能力形成期

教職の基盤を形成するステージ

●強い使命感と情熱

30代

#### 実践的指導力向上期

実践力と同僚性を高めるステージ

●教員としての誇りややりがい

40代

#### 実践的指導力充実・発揮期

資質の充実と力量発揮のステージ

●高い倫理観

50代

#### 総合力発揮期

豊富な実践と身に付けた力で学校・地域に貢献するステージ

●豊かな教育的愛情

●省察する力

※再任用教員はベテラン教員に、経験年数の短い講師等は若手教員に準ずる。  
※年齢については目安であり、教員の経験年数の参考とするものである。

**養成段階**

大学生

- 岡山県・岡山市教員等育成協議会の開催
- 県内教員養成系大学における養成カリキュラムの改善
- 「教師への道」インターンシップ事業（インターンシップの単位認定の促進等）

- 動画視聴による学び
- ボランティアや読書等の自主活動 等

**若手教員の研修**

- 初任者研修、3年目研修  
（若手教員と先輩教員が共に育つ研修、異業種からの学び、学習指導等）
- 「岡山型学習指導のスタンダード」の活用徹底
- 障害についての基礎的理解
- 喫緊の課題 等
- 生徒指導・教育相談の基本的スキル
- ICTを活用した授業づくり  
（GIGAスクール構想の実現）

**中堅教員(前半)の研修**

- 中堅教諭等資質向上研修（若手教員と先輩教員が共に育つ研修、校種の異なる学校や企業との連携等）
- 新しい学びを推進するための指導力の向上
- 特別な教育的ニーズに対応した授業づくり
- 喫緊の課題 等
- 生徒指導・教育相談のスキルアップ
- ICTを効果的に活用した授業づくり（GIGAスクール構想の実現）
- ※中央研修、内地留学、教職大学院への派遣 等

**ミドルリーダー**

- 授業改善に向けた助言を行い、組織全体の授業力を向上させる力
- 校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 新たな教育課題への対応を組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力
- 開かれた学校づくりの推進に貢献する力

**【指導教諭】**

- 授業改善に向けた助言を行い、リーダーとして組織全体の授業力を向上させる力
- 新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力

**【主幹教諭】**

- 新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力
- リーダーとして開かれた学校づくりの推進に貢献する力

**ミドルリーダーの研修**

- 次世代リーダー養成研修  
（学校経営参画力や学校全体の授業改善を推進する力の向上等）
- 生徒指導の校内組織マネジメント
- 特別支援教育推進のための校内支援体制づくり
- 教育の情報化を推進する体制づくり  
（GIGAスクール構想の実現）
- 喫緊の課題 等
- ※中央研修、内地留学、教職大学院への派遣 等

**副校長・教頭**

- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力
- 適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力
- 連携・発信に関する校長の補佐と進言力
- 開かれた学校づくりのための連携・発信力
- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ
- 適正な能力評価と人材育成に関する指導力

**校長**

**副校長・教頭の研修**

- 計画的な人材育成の推進
- 組織的な校内研修の推進
- コンプライアンス研修 等

**校長の研修**

- 計画的な人材育成の推進
- 多様な人材を有効活用するマネジメント力の向上 等

●教育に対する高い識見・理念や情熱  
●やる気を引き出す力

自己研鑽・OJT・校内研修

※主幹教諭・指導教諭は、特に求める資質能力を取り出して示している。

## 4 岡山県教員等育成指標

### 【教員】

キャリアステージ		新規採用時	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	<b>確かな指導力</b> ●授業をつくる力 ●生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力 ●学級（HR）経営の力	○学習指導要領を理解した上で、児童生徒の学習状況や個の特性等の実態を意識した授業づくりをすることができる。 ・学習指導要領をもとに教材研究を行う基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教材研究に基づいて学習指導案を作成することができる。 ・作成した学習指導案に沿って適切に授業を進めることができる。 ・学習の基盤となる学習規律を確立して授業を進めることができる。 ・自他の授業を振り返り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 ○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。 ○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。	
	●教育課題を解決しようとする力	○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。	
	<b>つながる力・人間関係力</b> ●コミュニケーション力	○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。	
<b>教育に対する揺るぎない情熱</b> 【教職への思い】 ○教育への夢と希望を持ち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情を持って、本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。 【社会人としての自覚】 ○社会人としての自覚を持って自己を律することができ、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。 【向上心】 ○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。			

新規採用時は、岡山県と岡山市共通の指標とする。

# 【教員】

キャリアステージ		若手教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●児童生徒の実態把握や授業規律を確保する力	<b>【学習指導】</b> ○児童生徒の実態把握などを通して特性を理解し、学習に関する現状や課題を把握することができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現を意識した授業実践をすることができる。 ○「岡山型学習指導のスタンダード」「家庭学習のスタンダード」等に基づき、基礎・基本を徹底し、学習規律を確保した学習指導を実践するとともに、適切な学習評価を行うことができる。
		●生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、学級（HR）経営等に生かす力	<b>【学級（HR）経営・生徒指導】</b> ○児童生徒との信頼関係を築き、児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。 ○学級（HR）経営や問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保することができる。
		●新たな教育課題に対応するための学び続ける力	<b>【自己研鑽】</b> ○学校や市町村の現状や課題を理解するとともに、「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。
			<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題に取り組むことができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
			<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を作成し、実践・検証・改善することができる。
同僚、つなごう、家庭・地域と	●管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れるとともに、悩みや課題について相談することができる。 ○校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。	
		<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。 ○チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。	
	●家庭・地域と情報共有し、信頼関係を築く力	<b>【連携・協力】</b> ○家庭・地域と日常的に適切に情報を共有し、信頼関係を築いて理解・協力を得ることができる。	
基盤となる資質		<b>【使命感と情熱】</b> ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
		<b>【省察する力】</b> ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

# 【教員】

キャリアステージ		中堅教員（前半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●個に応じた学習指導や新しい学びを展開できる力	<b>【学習指導】</b> ○児童生徒の実態把握などを通して特性を理解し、習熟度別指導と個に応じた適切な学習指導・学習評価を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことができる。 ○研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法を習得することができる。
		●問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力	<b>【学級（HR）経営・生徒指導】</b> ○研修等に積極的に参加し、学級における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。 ○児童生徒の実態を把握し、問題行動の未然防止や早期解決などに率先して取り組むことができる。 ○適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。
		●新たな教育課題への対応を進める力	<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
			<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を探り、実施することができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
求める資質能力	同僚、家庭・地域とつながる力	●同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○同僚性の向上に取り組みながら、若手教員に対してOJTを行い、具体的で適切な助言を行うことができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めることができる。
			<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○効率的に分掌間の連携や情報の共有などを図るとともに、チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握し、リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。
		●家庭・地域、他校や関係機関と連携する力	<b>【連携・協力】</b> ○学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と必要な連携を行うことができる。
基盤となる資質		<b>【使命感と情熱】</b> ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
		<b>【省察する力】</b> ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

# 【教員】

キャリアステージ		中堅教員（後半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●創意工夫のある質の高い授業を行い、授業改善に取り組む力	<b>【学習指導】</b> ○高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫することができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けたより質の高い授業を行うことができる。 ○高い専門的知識や技能を生かした授業を積極的に公開するなど、授業改善に取り組むことができる。
		●高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	<b>【学級（HR）経営・生徒指導】</b> ○一人一人の特性等を十分把握しながら、高い専門的知識や技能を生かして、人間関係づくりを行うことができる。 ○高い専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。
		●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。
			<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
			<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○教育課程を軸とした学校全体の教育活動の実施状況を把握し、改善に向けて貢献することができる。
求める資質能力	同僚、家庭・地域とつながる力	●OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○管理職や同僚等と連携・協力しながら、若手教員に対して日常的に適切な助言を行い、OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えることができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めている。
			<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○学年経営に参画するとともに、分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。
		●家庭・地域、他校や関係機関と連携し、課題を解決する力	<b>【連携・協力】</b> ○家庭・地域、他校や関係機関に対して連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。
基盤となる資質		<b>【使命感と情熱】</b> ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		<b>【省察する力】</b> ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

# 【教員】

キャリアステージ		ミドルリーダー		
領域	ステージごとの資質能力	目標		
確かな指導力	●授業改善に向けた助言を行い、組織全体の授業力を向上させる力	【学習指導】	○自ら質の高い授業を行うとともに、授業参観や校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の授業力向上を図ることができる。	
	●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【学級(HR)経営・生徒指導】	○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。	
	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。	
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等	
求める資質能力		【カリキュラム・マネジメント】	○学校内外の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。	
	同僚、つながる力 家庭・地域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。
			【リーダーシップとチームマネジメント】	○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
基盤となる資質	●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	【連携・協力】	○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。	
		【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【教員】

キャリアステージ		ミドルリーダー 指導教諭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●授業改善に向けた助言を行い、リーダーとして組織全体の授業力を向上させる力	<b>【学習指導】</b> ○自ら質の高い授業を行うとともに、授業参観や校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、リーダーとして組織全体の授業力向上を図ることができる。
		●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	<b>【学級(HR)経営・生徒指導】</b> ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を組織的に育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
		●新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力	<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
			<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応のリーダーとして組織的な取組を進めることができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
			<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○学校内外の環境分析を踏まえ、リーダーとして、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。
求める資質能力	同僚、つながる家庭・地域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○管理職や同僚等と連携・協働しながらリーダーとして学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。
			<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
		●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	<b>【連携・協力】</b> ○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。
基盤となる資質		<b>【使命感と情熱】</b> ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		<b>【省察する力】</b> ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

【教員】

キャリアステージ		ミドルリーダー 主幹教諭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	<p>●授業改善に向けた助言を行い、組織全体の授業力を向上させる力</p>	<p>【学習指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自ら質の高い授業を行うとともに、授業参観や校内研修等で適切な助言を行うことができる。</li> <li>○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。</li> <li>○校内における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の授業力向上を図ることができる。</li> </ul>
		<p>●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力</p>	<p>【学級（HR）経営・生徒指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。</li> <li>○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題の解決をする態度を育成することができる。</li> <li>○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。</li> </ul>
		<p>●新たな教育課題への対応をリーダーとして組織的に進める力</p>	<p>【自己研鑽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。</li> </ul>
			<p>【新たな教育課題への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応のリーダーとして組織的な取組を進めることができる。</li> <li>・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育</li> <li>・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等</li> </ul>
			<p>【カリキュラム・マネジメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校内外の環境分析を踏まえ、リーダーとして、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。</li> </ul>
求める資質能力	同僚、つなごう、家庭・地域と	<p>●学校全体のOJTを推進するとともに、リーダーとして解決策の提案や調整等を行う力</p>	<p>【OJT・人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、中心的な役割を担うことができる。</li> <li>○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土をつくることことができる。</li> </ul>
			<p>【リーダーシップとチームマネジメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○管理職を補佐するとともに、リーダーとして、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。</li> <li>○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。</li> </ul>
		<p>●リーダーとして開かれた学校づくりの推進に貢献する力</p>	<p>【連携・協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○リーダーとして校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。</li> </ul>
求める資質能力	基盤となる資質		<p>【使命感と情熱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。</li> </ul>
			<p>【誇りややりがい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。</li> </ul>
			<p>【倫理観】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。</li> </ul>
			<p>【教育的愛情】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。</li> </ul>
			<p>【省察する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。</li> </ul>

# 【教員】

キャリアステージ		ベテラン教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●魅力ある授業を実践し、組織全体の授業力向上に貢献する力	【学習指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、教材等の創意工夫や指導方法の改善を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現など、魅力ある授業を展開することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、校内研修の中心的な役割を担うなど、組織全体の授業力向上に貢献することができる。
	●卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力	【学級(HR)経営・生徒指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりを行う上で、学校全体の要になることができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要になることができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	●新たな教育課題への組織的な対応を指導する力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。
求める資質能力	同僚、つながる家庭・地域と	【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を発揮することができる。 ・ICTを用いた指導法 ・道徳教育 ・外国語教育 ・特別支援教育 ・キャリア教育 ・現代的な健康課題 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程を編成し、実施・評価・改善を通して教育活動の質の向上を図ることができる。
		【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協働しながら中堅や若手教員に対して具体的で適切な助言を日常的に行い、OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土を積極的につくること
基盤となる資質		【リーダーシップとチームマネジメント】	○豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。 ○学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。
		【連携・協力】	○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。
		【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。
		【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。
		【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。

# 【副校長・教頭】

キャリアステージ		副校長・教頭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	マネジメント力	●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力	<p>【課題把握とビジョンの設定】</p> <p>○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見すえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等の案を考え、校長に進言することができる。</p> <p>【学校経営の実践・検証・改善】</p> <p>○校長を補佐し、ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画案を取りまとめるとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営のための調整を行い検証・改善することができる。</p> <p>【カリキュラム・マネジメント】</p> <p>○校長を補佐し、主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。</p> <p>【危機管理】</p> <p>○校長を補佐し、全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。</p> <p>【教育環境の管理】</p> <p>○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。</p> <p>【自己研鑽】</p> <p>○校長に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。</p>
		●適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力	<p>【人材育成】</p> <p>○一人一人の能力や適性等を把握し、校長を補佐しながら人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。</p> <p>【教育指導への指導力】</p> <p>○自らの卓越した指導力をもとに、校長を補佐しながら、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。</p> <p>【教職員管理】</p> <p>○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等について校長に進言することができる。</p> <p>【労務管理】</p> <p>○校長を補佐し、法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。</p>
家庭・地域とつながる力	●連携・発信に関する校長の補佐と進言力	【連携・協力】	○家庭・地域、関係機関等と適切に対応・交渉を行うことができる。
		【発信】	○校長を補佐し、学校の現状やビジョン等を家庭等に分かりやすく発信し、開かれた学校づくりを積極的に進めることができる。
基盤となる資質	●教育に対する高い識見・理念や情熱	<p>○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。</p> <p>○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。</p> <p>○幅広い連携により、開かれた学校づくりや地域貢献を意欲的に推進することができる。</p>	
	●やる気を引き出す力	<p>○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。</p> <p>○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。</p>	

# 【校長】

キャリアステージ		校長	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ	【課題把握とビジョンの設定】 ○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見すえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等を設定することができる。	
		【学校経営の実践・検証・改善】 ○ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画を策定するとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営を行い検証・改善することができる。	
		【カリキュラム・マネジメント】 ○副校長・教頭や主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。	
マネジメント力	●適正な能力評価と人材育成に関する指導力	【危機管理】 ○全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。	
		【教育環境の管理】 ○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。	
		【自己研鑽】 ○校長に必要なマネジメント力を一層高めようとしている。	
		【人材育成】 ○一人一人の能力や適性等を把握し人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。	
家庭・地域とつながる力	●開かれた学校づくりのための連携・発信力	【教育指導への指導力】 ○自らの卓越した指導力をもとに、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。	
		【教職員管理】 ○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等を適切に行うことができる。	
		【労務管理】 ○法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。	
		【連携・協力】 ○家庭・地域、関係機関等と連携・協力しながら学校経営を行うことができる。	
基盤となる資質	●開かれた学校づくりのための連携・発信力	【発信】 ○学校の現状やビジョン等を家庭や地域等に分かりやすく発信し、開かれた学校づくりを積極的に進めることができる。	
		【教育に対する高い識見・理念や情熱】 ○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。 ○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。 ○幅広い連携により、開かれた学校づくりや地域貢献を意欲的に推進することができる。	
基盤となる資質	●やる気を引き出す力	【やる気を引き出す力】 ○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。 ○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。	

# 【養護教諭】

キャリアステージ		新規採用時	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●保健管理・健康相談を行う力	○学校保健安全法を理解した上で、保健管理を行うことができる。 ○学校保健安全法による健康相談の位置付けを理解し、実施することができる。	
	●保健教育等を行う力	○学習指導要領を理解した上で、保健教育の授業づくりをすることができる。 ・児童生徒の実態をとらえ、健康課題を明らかにして保健教育に役立てることができる。 ・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保健教育に生かすことができる。 ○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。 ○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。	
	●生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力 ●保健室経営の力	○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。 ○適切な児童生徒理解に基づいて、望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。 ○保健室の機能を理解した上で、保健室経営の方針の立案や保健室環境の整備等を積極的に行うことができる。	
	●教育課題を解決しようとする力	○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。	
つなげる力・人間関係力	●コミュニケーション力	○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。	
教育に対する揺るぎない情熱	<p><b>【教職への思い】</b> ○教育への夢と希望を持ち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情を持って、本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。</p> <p><b>【社会人としての自覚】</b> ○社会人としての自覚を持って自己を律することができ、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。</p> <p><b>【向上心】</b> ○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。</p>		

新規採用時は、岡山県と岡山市共通の指標とする。

# 【養護教諭】

キャリアステージ		若手教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●児童生徒及び学校の実態把握をもとに保健管理や保健教育を行う力	<b>【保健管理・健康相談】</b> ○児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施することができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○健康相談の基本的なプロセスを理解し、関係者と連携して、実施することができる。	
		<b>【保健教育・保健組織活動等】</b> ○発達段階を踏まえた学校保健計画に基づき、児童生徒の資質能力を育成するための保健教育を専門性を生かしながら、学級担任等と連携し、実施することができる。 ○保健組織活動の意義を理解し、企画運営に参画することができる。 ○学校保健計画の作成に参画することができる。	
	●生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、保健室経営等に生かす力	<b>【保健室経営・生徒指導】</b> ○保健室来室者の対応等を通して児童生徒との信頼関係を築き、児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。 ○問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保することができる。 ○学校教育目標及び学校保健計画に基づいた保健室経営計画を作成することができる。	
求める資質能力	●新たな教育課題に対応するための学び続ける力	<b>【自己研鑽】</b> ○学校や市町村の現状や課題を理解するとともに、「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。	
		<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題に取り組むことができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス ・ICTを用いた指導法 等	
		<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画し、実践・検証・改善することができる。	
同僚、つなごう、家庭・地域と	●管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れるとともに、悩みや課題について相談することができる。 ○校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。	
		<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。 ○チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。	
基盤となる資質		<b>【使命感と情熱】</b> ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
		<b>【省察する力】</b> ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

【養護教諭】

キャリアステージ		中堅教員（前半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●健康課題に応じた保健教育や健康相談等を主体的に展開できる力	<b>【保健管理・健康相談】</b> ○児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施し、評価・改善することができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○困難な事例に対しても、校内外の関係者と連携し、計画的に健康相談を展開することができる。	
	●問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力	<b>【保健教育・保健組織活動等】</b> ○健康課題に応じた児童生徒の主体的な解決能力を育成する保健教育を組織的に実施し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことができる。 ○保健組織活動の企画・運営に参画し、学校の健康課題解決に向けて効果的に取り組むことができる。 ○研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法や実践研究を習得することができる。	
	●新たな教育課題への対応を進める力	<b>【保健室経営・生徒指導】</b> ○保健室経営計画を、自らの実践や児童生徒及び学校の状況を踏まえて、適切に評価を行い改善することができる。 ○研修等に積極的に参加し、校内における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。 ○児童生徒の実態を把握し、問題行動の未然防止や早期解決などに率先して取り組むことができる。 ○適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。	
求める資質能力		<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。	
		<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を探り、実施することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス ・ICTを用いた指導法 等	
		<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○マネジメント力を高め、教科横断的な視点から教育活動を見直すことができる。	
同僚、家庭・地域とつながる力	●同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○同僚性の向上に取り組みながら、若手教員に対してOJTを行い、具体的に適切な助言を行うことができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めることができる。	
	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関と連携し、課題を解決する力	<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○効率的に分掌間の連携や情報の共有などを図るとともに、チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握し、リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。	
基盤となる資質		<b>【連携・協力】</b> ○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関に対してコーディネーターの役割を果たしながら連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。	
		<b>【使命感と情熱】</b> ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
	<b>【省察する力】</b> ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。		

# 【養護教諭】

キャリアステージ		中堅教員（後半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●創意工夫のある質の高い実践を行い、改善に取り組む力	<b>【保健管理・健康相談】</b> ○高い専門的知識や技能を生かした質の高い保健管理を行うことができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○児童生徒の健康課題について根拠に基づいた背景の分析・分析結果の提示を行い、校内組織の中心となって質の高い健康相談を展開することができる。	
	●高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	<b>【保健教育・保健組織活動等】</b> ○高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けたより質の高い保健教育に参画することができる。 ○高い専門的知識や技能を生かした実践を行い、自らの実践をまとめ情報発信することで、地域の若手教員の専門性向上に貢献することができる。 ○地域の健康課題を把握し、健康課題解決に向けた効果的な保健組織活動の企画・運営に参画することができる。	
	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	<b>【保健室経営・生徒指導】</b> ○一人一人の特性等を十分把握しながら、高い専門的知識や技能を生かして、人間関係づくりを行うことができる。 ○高い専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。	
求める資質能力		<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。	
		<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス ・ICTを用いた指導法 等	
		<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○教育課程を軸とした学校全体の教育活動の実施状況を把握し、改善に向けて貢献することができる。	
同僚・家庭・地域とつながる力	●OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○管理職や同僚等と連携・協力しながら、若手教員に対して日常的に適切な助言を行い、OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えることができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めている。	
	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○学年経営に参画するとともに、分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。	
基盤となる資質		<b>【連携・協力】</b> ○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。	
		<b>【使命感と情熱】</b> ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
	<b>【省察する力】</b> ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。		

# 【養護教諭】

キャリアステージ		ミドルリーダー	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	<b>●危機管理上必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力</b>	<b>【保健管理・健康相談】</b> ○学校保健のリスクを洗い出し、未然防止や危機対応、再発防止について組織に提案することができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○組織的な質の高い健康相談の支援体制を確立し、学校組織全体の支援体制の推進に貢献することができる。
		<b>●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力</b>	<b>【保健教育・保健組織活動等】</b> ○卓越した専門的知識を生かし、校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導方法等の改善について、教員の意識を高めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の指導力向上を図ることができる。
		<b>●新たな教育課題への対応を組織的に進める力</b>	<b>【保健室経営・生徒指導】</b> ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	同僚、つながる・地域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整を行う力	<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
			<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス ・ICTを用いた指導法 等
			<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○学校内外の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。
基盤となる資質	●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。	
		<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。	
		<b>【連携・協力】</b> ○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。	
基盤となる資質	●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	<b>【使命感と情熱】</b> ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	
		<b>【誇りややりがい】</b> ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。	
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。	
		<b>【省察する力】</b> ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

# 【養護教諭】

キャリアステージ		ベテラン教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●魅力ある実践をし、地域及び組織全体の実践力向上に貢献する力	<b>【保健管理・健康相談】</b> ○卓越した専門的知識や技能を生かし、学校保健の危機予測を行い、未然防止や危機対応、再発防止に向けた保健管理を行うことができる。 ・救急処置 ・健康診断 ・保健情報の収集及び分析 ・疾病の予防と管理 ・学校環境衛生 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、健康相談の支援体制を中心となって展開するとともに、若手教員への指導や助言を行うことができる。
		●卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力	<b>【保健教育・保健組織活動等】</b> ○卓越した専門的知識や技能を生かし、教材等の創意工夫や指導方法の改善を行い、主体的・対話的で深い学びの実現など、魅力ある保健教育の実施に参画することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かした実践を踏まえ、組織全体及び地域の指導力の向上に貢献することができる。 ○地域保健組織などで助言を行うなど、地域全体の健康課題解決及び教員の専門性向上に向けて貢献することができる。
		●新たな教育課題への組織的な対応を指導する力	<b>【保健室経営・生徒指導】</b> ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりを行う上で、学校全体の要になることができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要になることができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	同僚、つながる力 家庭・地域と	●OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力	<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。
			<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を発揮することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・メンタルヘルス ・ICTを用いた指導法 等
			<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程の編成に参画することができる。
基盤となる資質	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	<b>【OJT・人材育成】</b> ○管理職や同僚等と連携・協働しながら中堅や若手教員に対して具体的で適切な助言を日常的に行い、OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土を積極的につくることができる。	
		<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。 ○学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。	
		<b>【連携・協力】</b> ○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。	
基盤となる資質	<b>【使命感と情熱】</b> ○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。		
	<b>【誇りややりがい】</b> ○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。		
	<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。		
	<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。		
	<b>【省察する力】</b> ○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。		

# 【栄養教諭】

キャリアステージ		新規採用時	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	●食に関する指導を行う力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領を理解した上で、食に関する授業づくりをすることができる。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の献立を生きた教材として活用することができる。</li> <li>・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。</li> </ul> </li> <li>○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。</li> <li>○ICT活用について基礎的な知識・技能を身に付けている。</li> </ul>
		●給食管理を行う力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒の実態把握の必要性について理解している。</li> <li>○学校給食実施基準、学校給食衛生管理基準に基づいた給食管理を行うことができる。</li> </ul>
		●生徒指導の力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。</li> <li>○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。</li> </ul>
		●教育課題を解決しようとする力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。</li> </ul>
求める資質能力	つなげる力・人間関係力	●コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。</li> <li>○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。</li> </ul>
		教育に対する揺るぎない情熱	<p>【教職への思い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育への夢と希望を持ち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。</li> <li>○教育的愛情を持って、本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。</li> <li>○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。</li> </ul> <p>【社会人としての自覚】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○社会人としての自覚を持って自己を律することができ、法令等を遵守している。</li> <li>○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。</li> </ul> <p>【向上心】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。</li> <li>○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。</li> </ul>

新規採用時は、岡山県と岡山市共通の指標とする。

# 【栄養教諭】

キャリアステージ		若手教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
確かな指導力	●児童生徒の実態把握に努め、食育の推進を図る力	【食に関する指導】	○児童生徒の実態把握などを通して学校の特性を理解するとともに、食に関する必要な情報を発信することができる。 ○学校教育目標に基づいた食に関する指導の全体計画や年間指導計画を活用し、食育の推進を図ることができる。 ○専門性を生かし、発達段階に応じた食育を学級担任等と連携し、実施することができる。
	●専門的知識や技能を身に付け、給食管理に生かす力	【給食管理（栄養・衛生）】	○栄養管理の専門的な知識・技能を身に付けるとともに、給食に関する課題を把握し、工夫・改善に取り組むことができる。 ○学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理を行い、安全・安心な給食づくりができる。
	●生徒指導、教育相談の基礎的スキルを身に付け、指導等に生かす力	【生徒指導】	○食に関する指導を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。 ○問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保することができる。
	●新たな教育課題に対応するための学び続ける力	【自己研鑽】	○学校や市町村の現状や課題を理解するとともに、「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。
求める資質能力	同僚、つながる力 家庭・地域と	【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題に取り組むことができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 ・ICTを用いた指導法 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画し、実践・検証・改善することができる。
		【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れるとともに、悩みや課題について相談することができる。 ○校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。
基盤となる資質	同僚、つながる力 家庭・地域と	【リーダーシップとチームマネジメント】	○管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。 ○チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。
		【連携・協力】	○学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、必要な連携を行うことができる。
		【使命感と情熱】	○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。
基盤となる資質	基盤となる資質	【誇りややりがい】	○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。
		【省察する力】	○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。

# 【栄養教諭】

キャリアステージ		中堅教員（前半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	確かな指導力	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専門性を生かした食育や、個に応じた相談指導ができる力</li> </ul>	<b>【食に関する指導】</b> ○学校における食育の現状と課題について理解し、適切な食に関する指導によって、その改善を図ることができる。 ○専門的な知識に加え、カウンセリング能力を身に付け、食物アレルギー対応や個別的な相談指導等、発達段階に応じた指導に取り組むことができる。 ○研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法や実践研究を習得することができる。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童生徒の実態把握に努め、給食管理に生かす力</li> </ul>	<b>【給食管理（栄養・衛生）】</b> ○集団の特性を把握し、学級担任や養護教諭等と連携して実態に応じた栄養管理に取り組むことができる。 ○衛生管理及び安全上必要な施設設備等の改善について提案することができる。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●校内における人間関係づくり等を積極的に進める力</li> </ul>	<b>【生徒指導】</b> ○研修等に積極的に参加し、学校における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。 ○適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな教育課題への対応を進める力</li> </ul>	<b>【自己研鑽】</b> ○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
			<b>【新たな教育課題への対応】</b> ○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を探り、実施することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 ・ICTを用いた指導法 等
		<b>【カリキュラム・マネジメント】</b> ○マネジメント力を高め、教科横断的な視点から教育活動を見直すことができる。	
	同僚、つながる家庭・地域と	<ul style="list-style-type: none"> <li>●同僚性の向上に取り組んだり、若手教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力</li> </ul>	<b>【OJT・人材育成】</b> ○同僚性の向上に取り組みながら、若手教員に対してOJTを行い、具体的な助言を行うことができる。 ○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めることができる。
			<b>【リーダーシップとチームマネジメント】</b> ○効率的に分掌間の連携や情報の共有などを図るとともに、チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握し、リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。
	基盤となる資質		<b>【使命感と情熱】</b> ○教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○児童生徒のやる気を引き出すことができる。
			<b>【誇りややりがい】</b> ○本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。
		<b>【倫理観】</b> ○教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	
		<b>【教育的愛情】</b> ○児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。	
		<b>【省察する力】</b> ○多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。	

# 【栄養教諭】

キャリアステージ		中堅教員（後半）	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	<p>●創意工夫のある質の高い授業により、学校全体の食育を推進する力</p>	<p>【食に関する指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けたより質の高い授業を、学級担任等と連携して行うことができる。</li> <li>○食に関する指導の全体計画等に基づいた指導の成果を評価し、改善を図ることができる。</li> <li>○組織における横断的な調整等を積極的に行い、組織全体の食育推進の中心的な役割を担うことができる。</li> </ul>	
	<p>●高い専門性を生かし、児童生徒の健康改善を進める力</p>	<p>【給食管理（栄養・衛生）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○栄養管理に関する高い専門的知識や技能を生かし、児童生徒の健康改善に対する確かな助言をすることができる。</li> <li>○衛生管理に関する高い専門的知識を生かした実践を踏まえ、地域の若手教員の専門性向上に貢献することができる。</li> </ul>	
	<p>●高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力</p>	<p>【生徒指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人の特性等を把握しながら、高い専門的知識や技能を生かし、担任等と協力して人間関係づくりを行うことができる。</li> <li>○高い専門的知識や技能を生かし、食に関する課題を主体的・実践的に解決する態度を育成することができる。</li> <li>○安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。</li> </ul>	
	<p>●新たな教育課題への対応を組織的に進める力</p>	<p>【自己研鑽】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。</li> </ul>	
		<p>【新たな教育課題への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。</li> <li>・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承</li> <li>・ICTを用いた指導法 等</li> </ul>	
		<p>【カリキュラム・マネジメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育課程を軸とした学校全体の教育活動の実施状況を把握し、改善に向けて貢献することができる。</li> </ul>	
同僚・つながる家庭・地域と	<p>●OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力</p>	<p>【OJT・人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○管理職や同僚等と連携・協力しながら、若手教員に対して日常的に適切な助言を行い、OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えることができる。</li> <li>○同僚等と互いの悩みや課題について相談できるとともに、支え合う風土づくりに努めている。</li> </ul>	
		<p>【リーダーシップとチームマネジメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。</li> </ul>	
	<p>●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力</p>	<p>【連携・協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。</li> </ul>	
基盤となる資質		<p>【使命感と情熱】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。</li> </ul> <p>【誇りややりがい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。</li> </ul> <p>【倫理観】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。</li> </ul> <p>【教育的愛情】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。</li> </ul> <p>【省察する力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。</li> </ul>	

# 【栄養教諭】

キャリアステージ		ミドルリーダー	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	●校内における推進的な調整を行い、学校全体の食育を組織的に進める力	【食に関する指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、教員の意識を高めることができる。 ○児童生徒の健康課題の背景を分析し、中心となって組織的な支援体制の確立ができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。
	●危機管理上必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力	【給食管理（栄養・衛生）】	○校内における横断的な調整を積極的に行い、組織全体の危機管理能力を高めるために、校内研修等で適切な助言を行うことができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の健康改善に対する確かな助言をすることができる。
	●校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【生徒指導】	○校内における横断的な調整等を積極的に行い、望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。 ○校内における横断的な調整等を積極的に行い、児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	●新たな教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解し、教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 ・ICTを用いた指導法 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○学校内外の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいくことができるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。
同僚、つながる家庭・地域と	●学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整を行う力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協働しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることができる。
	●開かれた学校づくりの推進に貢献する力	【リーダーシップとチームマネジメント】	○分掌の要として管理職を補佐し、危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。 ○副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
基盤となる資質		【連携・協力】	○校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして開かれた学校づくりの推進に積極的に寄与することができる。
		【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。
		【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。
	【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	

# 【栄養教諭】

キャリアステージ		ベテラン教員	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	●魅力ある授業を実践し、学校全体の食育推進に貢献する力	【食に関する指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、教材等の創意工夫や指導方法の改善を行い、主体的・対話的で深い学びの実践など、魅力ある授業を展開することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かし、児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要となって食育推進に貢献することができる。
	●卓越した専門的知識を發揮し、学校全体の健康改善に貢献する力	【給食管理（栄養・衛生）】	○卓越した専門的知識や技能を生かした栄養管理の実践を踏まえ、学校・地域の栄養管理に貢献することができる。 ○卓越した専門的知識や技能を生かした衛生管理の実践を踏まえ、学校・地域の若手教員の専門性向上に貢献することができる。
	●確かな指導力を發揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力	【生徒指導】	○卓越した専門的知識や技能を生かし、担任等と協力して児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりに貢献することができる。 ○安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。
	●新たな教育課題への組織的な対応を指導する力	【自己研鑽】	○全国及び県の教育の現状や課題を理解するとともに、広く教育以外の動向にも関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。
		【新たな教育課題への対応】	○教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を發揮することができる。 ・現代的な健康課題 ・特別支援教育 ・食文化の継承 ・ICTを用いた指導法 等
		【カリキュラム・マネジメント】	○学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程の編成に参画することができる。
同僚、つながる家庭・地域と	●OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力	【OJT・人材育成】	○管理職や同僚等と連携・協働しながら中堅や若手教員に対して具体的で適切な助言を日常的に行い、OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。 ○互いの悩みや課題を共有し、管理職とともに支え合える風土を積極的につくることができる。
		【リーダーシップとチームマネジメント】	○豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。 ○学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。
	●家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【連携・協力】	○家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。
基盤となる資質		【使命感と情熱】	○児童生徒だけではなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。
		【誇りややりがい】	○家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。
		【倫理観】	○教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。
		【教育的愛情】	○児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。
		【省察する力】	○自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。